

一般演題6-4

当院における高気圧酸素治療についての
医師アンケート調査

東 幸司¹⁾ 長生浩輔¹⁾ 乗松由香¹⁾
川口達也¹⁾ 長野準也¹⁾ 楠 勝介²⁾

1) 済生会松山病院 ME部
2) 済生会松山病院 脳神経外科

【目的】

平成30年4月に高気圧酸素治療(以下HBO)に関する診療報酬改定が行われた。そこでHBOに対する当院の医師の認知度を調査する為にアンケートを行ったので報告する。

【対象】

平成30年8月、常勤医師41名にアンケート調査を行った。配布8月22日、回収8月24日

【結果】

アンケート回収数は41名中30名・73.2%であった。診療科別は、回答の得られた24名中、内科8名、脳神経外科と整形外科が3名、外科と循環器内科が2名であった。年齢は、60～20歳台で、30歳台が最多であった。性別は男性23名、女性2名であった。

質問は全部で8問、以下の通りの回答を得た。

- Q1 当院にHBO室があるのをご存知ですか?
はい30名(100%)
- Q2 HBOの適応疾患をご存知ですか?
はい23名(76.7%) いいえ6名(20.0%)
- Q3 HBOがどのような治療であるかご存知ですか?
はい26名(86.7%) いいえ3名(10.0%)
- Q4 当院で高気圧酸素治療を利用したことがありますか?
はい18名(60.0%) いいえ12名(40.0%)

- Q5 他院で高気圧酸素治療を利用したことがありますか?
はい9名(30.0%) いいえ21名(70.0%)

- Q6 今後、高気圧酸素治療を利用する予定はありますか?
はい15名(50.0%) いいえ15名(50.0%)

- Q7 平成30年4月から適応疾患が変更したことはご存知ですか?(図1)
はい14名(46.7%) いいえ16名(53.3%)

- Q8 平成30年4月から高気圧酸素治療の回数が制限されたことはご存知ですか?(図2)
はい10名(33.3%) いいえ20名(66.7%)

またフリーコメント欄には「高気圧酸素治療に関するご不明な点、ご指摘がございましたらご記入の程よろしくお願いたします。」とし、「HBO中の急変時の対応について」「装置の種類や専門医、窓口について」「救急日の対応について」が記入されていた。

【考察】

①当院においてHBOについては大多数の医師に認識されていたが、今後の利用については「利用したい」が半数にとどまっていた。②平成30年3月20日 医局会において平成30年度診療報酬改定における適応疾患変更及び回数の制限を伝えていたが、あまり周知されていなかった。③今回の診療報酬改定は病院収益において有利となったため、今後HBOについての情報を提供・周知し治療を積極的におこなっていく必要があると思われた。

【まとめ】

HBOについて医師を対象にアンケートを行った。HBOについては認識されていたが、平成30年4月の診療報酬改定については周知されていなかった。今後、院内への認知を高めるために最新の情報を発信し、啓発を行う必要があると思われた。

Q7 平成30年4月から適応疾患が変更したことはご存知ですか?

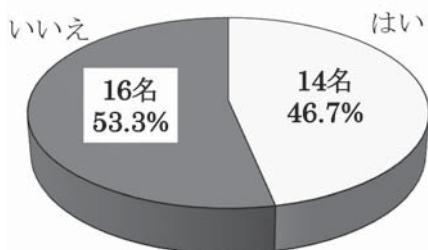


図1

Q8 平成30年4月から高気圧酸素治療の回数が制限されたことはご存知ですか?

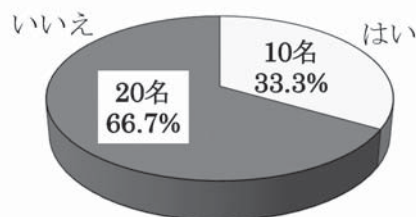


図2